

No. 3165

2026-2027年度

会 長
幹 事

クラブ 広報副委員長

菅原 佳典
福原 陽司
井上 修平



島 海碩 書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020

創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



持続可能な
インパクトを
生み出そう

2026-2027年度クラブ方針

「地域に与えられる影響とは何かを
考えよう」～奉仕による社会への影響～



次回のお知らせ

令和8年10月1日 第3167回

- ・ 外部卓話：豊田泰史氏（地区危機対策委員長）
「ロータリー活動上危機管理の観点から留意すべきこと」
- ・ ソング「君が代」「奉仕の理想」

本日のプログラム

令和8年9月17日 第3166回

- ・ 月見例会
花柳流 よしみ会「日本舞踏」
- ・ ソング「それでこそロータリー」

前回の報告（第3165回例会）

開催日 令和8年9月10日(木)

点 鐘 〔菅原会長〕

ゲストの紹介 〔親睦活動小委員会 中元委員〕

ゲスト：国際ロータリー第2640地区 2026-2027年度
ガバナー 岡本 弥生 様
ガバナー補佐 古谷 恭子 様

ニコニコ箱の報告 〔橋爪(誠)SAA〕

菅原君：岡本ガバナー、古谷ガバナー補佐、本日は有田ロータリークラブへの公式訪問ありがとうございます。岡本ガバナーにおかれましては、ガバナーアドレス宜しくお願いいたします。

福原君：岡本ガバナー殿、ようこそ有田RCへ。本日のガバナーアドレスよろしく願いいたします。

成川(守)君：岡本ガバナー、ようこそ有田RCへ。

石垣君：岡本ガバナー、ようこそ有田ロータリークラブへお越し下さいました。本日のガバナーアドレスよろしく願いいたします。

岩橋君：岡本弥生ガバナー、有田RCへようこそ。本日はよろしく願いします。

上野山(捷)君：岡本弥生様、ようこそ有田RCへお越し下さいました。本日のガバナーアドレスよろしく願いいたします。

橋爪(正)君：岡本弥生ガバナー様、ようこそ有田RCへ。本日はよろしく願いします。

中村君：岡本ガバナー、ようこそ有田RCにお越し下さいました。ガバナーアドレス宜しくお願いいたします。

宮井君：岡本弥生ガバナー、公式訪問ご苦労さんです。ガバナーアドレスよろしく願いします。

成川(雅)君：岡本弥生様、ガバナーアドレスよろしくお願

いします。

松村君：岡本弥生ガバナー様、古谷恭子ガバナー補佐様、ようこそお越し下さいました。ガバナーアドレスよろしく願いします。

中元君：岡本弥生ガバナー、本日のガバナーアドレスよろしく願いします。

井上君：岡本ガバナー、古谷ガバナー補佐、ようこそ有田RCへ。本日のアドレスよろしく願いします。

川口君：岡本弥生ガバナー、ようこそ有田RCへ。本日のガバナーアドレス宜しくお願いいたします。学ばせていただきます。

木本君：岡本ガバナー、古谷ガバナー補佐、ようこそ有田ロータリークラブへ。ガバナーアドレス宜しくお願いいたします。

児嶋君：岡本弥生ガバナー、古谷恭子ガバナー補佐、ようこそ有田RCへ。本日より願いいたします。

嶋田君：岡本ガバナー、古谷ガバナー補佐、ようこそ有田ロータリークラブへ。ガバナーアドレスよろしく願いいたします。

北畑君：本日、ガバナー公式訪問「ガバナーアドレス」よろしく願いします。

山下君：岡本弥生ガバナー様、よろしく願いいたします。

橋爪(誠)君：岡本ガバナー様、古谷ガバナー補佐様、ようこそ有田RCへ。本日のガバナーアドレスよろしく願いします。昨日は久しぶりにクーラー切って寝ました。この暑さはもう少しの我慢ですね。

出席報告 〔例会運営小委員会 児嶋委員〕

本日の出席者21名／24名

(うち出席規定免除者7名／7名)

会長の時間 [菅原会長]

はじめに、前回の例会では私の「会長の時間」が長くなってしまい、全体の進行を遅らせてしまいましたことをお詫び申し上げます。大変申し訳ございませんでした。本日はその分、短めにいたします。



さて、本日は当クラブにとっても大切な「ガバナー公式訪問」の日です。今年度の第2640地区ガバナーである、岡本 弥生(おかもと ますお)ガバナーと第2分区の古谷ガバナー補佐にお越しいただきました。このあと卓話の時間には岡本ガバナーに「ガバナーアドレス」を行っていただきます。岡本ガバナーは、河内長野高野街道ロータリークラブの所属で、1980年生まれの現在46歳、若く抜群の行動力をお持ちのガバナーです。ここで、新入会員の方もおられますので、「ガバナー公式訪問とは何か」、そして「ガバナーアドレスとは何か」について、その意義と本日の流れを少し説明させていただきます。まず、ガバナー公式訪問の意義についてです。これは、地区の代表であるガバナーがクラブへ単なる挨拶にこられるのではなく、「国際ロータリー(いわゆるRI)」と「当クラブ」をしっかりと結びつけることにあります。ガバナーはRIの代理として、クラブの運営がロータリーの憲章や理念に沿って正しく行われているかを確認されます。同時に、一方的に指示や命令を下すのではなく、クラブの現状や困りごとを聞き取り、地区やRIの運営にフィードバックさせるという大切な役割も持っておられます。次に、本日の流れについてです。

当クラブの場合、例会前の11時30分から、5階の経済クラブにて懇談会を行います。この懇談会には、岡本ガバナー、古谷ガバナー補佐、そして当クラブからは会長の私と福原幹事が出席しました。懇談会では「クラブ概況」をもとにして、クラブの現状や年間の活動計画、クラブとして抱えている課題などについて意見交換を行ったところです。そして公式訪問例会では、卓話の時間に「ガバナーアドレス」を行っていただきます。ガバナーアドレスとは、公式の方針演説のことです。今年度のRI会長のテーマや、第2640地区の目標などについてお話しいただきます。私たちがこれから1年間、どのような方向を向いて活動していくべきか、その指針を示していただく大切な時間となります。本日は長丁場となります、岡本ガバナー、ガバナーアドレスをよろしく願いいたします。

メンバーの皆様も、ぜひしっかり耳を傾けていただければと思います。

幹事報告 [福原幹事]

- 1.今年度の国際大会でございます。バルセロナ世界大会の「早期登録」受付の案内が届いております。9/17～21の5日間で登録致しますと、595ドル(95,000円)。参加ご予約の皆様には期日内に手続きをお願い致します。
- 2.粉河RCより週報が届いております。回覧しています。



ロータリー友誌の紹介

[クラブ広報小委員会 北畑委員]

【横組】

P3 RI会長メッセージ「125万」は数字以上のもの

次世代にも影響を与える持続可能なインパクトを生みだしたいのであれば、私たちの活動を前進させてくれる、より多くの仲間が必要となります。今月だけではなく、毎年、毎月、みんなで力をあわせていきましょう。



P4 ポリオの根絶を歴史に刻もう

インカ会長は「自分たちのリスペクトを超えよう」と呼びかけました。皆様のクラブがポリオ根絶のためにどのような取り組みを行ってきたか、積極的に取り組んできたのであれば、さらに一步踏み出してください。

P22 モンテベルデ会長の最終例会

会長になって気づいたリーダーの在り方、リーダーとは、人の意見を聞く耳を持ち、忍耐強く、何よりも調和を大切にすること、自分のビジョンに人を引き上げるのではなく、まず自分が一歩下がり、後ろから支えること。メンバーが最高の力を発揮できる環境をつくることこそが、その役割だと確信しました。

【縦組】

P2 JR九州のまちづくり

九州旅客鉄道(株)代表取締役社長執行役員

JR発足当時、「余剰人員」と呼ばれた社員たちがアイスクリームやうどん店を展開、それが発展しフランチャイズ事業で収益を得ています。他にホテルやマンション事業も拡大し収益も4倍になりました。本業の旅客では観光列車に力を入れており、おもてなしを前面に出し、ななつ星などが活躍しています。

委員会報告

※情報・研修小委員会[川口委員長]

前期IDM開催の件

※親睦活動小委員会[橋爪(誠)副委員長]

月見例会開催の件

卓 話



国際ロータリー 第2640地区
2026-2027年度
ガバナー

岡本 弥生 様

「ガバナーアドレス」

皆様こんにちは。本年度、地区ガバナーを拝命しております河内長野高野街道RC所属の岡本弥生です。先ず冒頭に7月28日に熊本を中心とする九州地方で発災致しました大震災で被災された皆様に衷心よりお見舞い申し上げます。

さて、私は若輩ながら、皆様のご理解とご協力に深く感謝しつつ、公式訪問の場で約30分のお時間を頂戴し、今年度の国際ロータリーのメッセージと私の方針、そしていくつかのお願いをお伝えいたしました。

まず、今年度のRI会長メッセージについてです。オンライン・ハキーム・ババロア会長はナイジェリア出身で、「Create Lasting Impact (持続可能なインパクトを生み出そう)」と会長メッセージを掲げています。

変化は出発点にすぎず、育て続けることで地域に残る「レガシー」となる—その考えに私は強く共感しています。私自身、昨年1月に米国で直接お話を伺い、体験に裏打ちされた言葉の力を感じました。皆様にも公式資料や動画を通じて会長の言葉に触れていただきますようお願い申し上げます。

私のロータリーストーリーも少しご紹介します。私は幼い頃から父の背中を通してロータリー活動に触れてきました。インターアクトの海外研修先で課題が生じた際、ロータリアンが一本の電話で道を拓く姿に「ロータリアンは格好いい」と胸が震えた記憶があります。その憧れを胸に入会し、今もなおあの時に感じた理想に近づく努力を続けています。また起業したものの事業がうまくいかずに落ち込みながら参加したロータリーの例会で、私の暗い顔を見た先輩ロータリアンから「岡本君、朝日は昇るよ」と声をかけて頂きました。この言葉に救われ今では私の座右の銘のひとつとなっております。皆様お一人おひとりにも、ロータリーに出会って変化したご自身の物語があるはずです。ぜひクラブ内外で語っていただき、理解の輪を広げて頂きたいようお願い申し上げます。

今年、日本全体の取り組みとして「ストーリーテリングキャンペーン」を7月1日から11月1日まで実施しています。ロータリアンとしての経験や気づき、誰かに届く物語を募集しています。最優秀賞には12月3日・4日に大阪の会場で開催される「ロータリー研究会」への招待(登録料免除、交流会の免除等の副賞)も予定されています。研究会は最新情報に触れ、各地区・各クラブの会員も参加できる有意義な場です。ぜひスケジュールをご検討ください。また、10月24日は世界ポリオデーです。この前後にポリオ関連のクラブ活動を企画し、その内容を物語として応募いただくのも素晴らしい機会になると思います。

次に、今年度の地区運営の基本方針です。「ロータリアンでよかった」と実感できる一年を皆様にお届けしたい、これをガバナー方針とさせて頂きました。各クラブが行う多彩な事業は、会員のやりがいと誇りにつながります。そこで、各クラブの事業計画や活動情報を地区ホームページで広く共有し、関心があれば他クラブの会員も可能な範囲で参加できる仕組みを整えます。人数や資源が限られるクラブでも、他クラブの活動に触れることで学びや交流の機会が生まれます。ぜひ情報提供と相互受け入れにご協力頂きたいようお願い申し上げます。

二つ目の重点事業として「児童養護施設の利用者応援事業」を推進します。家庭の事情で施設で暮らす若者は、18歳で社会に踏み出します。そこで、私たち職業人として各会員の皆様がご自身の職場にて企業見学・体験・インターンの受け入れなどの機会をご提供頂けませんでしょうか? ご賛同いただける会員におかれましてはご自身の

企業情報(会社名、ホームページ、窓口)を地区に提供いただき、その情報をHPで公開させて頂きたく存じます。それを入り口として施設の担当者が子どもたちへ職業世界を具体的に伝えることができ、出会いが実習へ、そして雇用へと結びつく可能性もあります。無理なく、可能な範囲での受け入れを広げ、若者の自立を後押し出来ればと考えております。環境が整いましたらご案内をお送りいたしますのでご賛同いただける会員の皆様におかれましては何卒情報のご提供を宜しくお願い申し上げます。

次に、寄付のお願いです。例年同様の目標として、ロータリー財団 年次基金はお一人180ドル、ポリオプラス基金は30ドルをお願いしています。為替の影響を考慮し、ポリオプラスはお一人5,000円ほどで30ドルに相当します。米山記念奨学会へのご寄付は、普通寄付6,000円、特別寄付10,000円を目標とします。皆様の温かいご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

私は46歳でガバナーを拝命し、まだまだ若輩者であり経験不足でもあります。そのため等身大の運営しかできない場面もありますが、工夫を重ね、前へ進める地区運営に全力を尽くします。ロータリアンであって良かったと皆様に感じて頂ける地区を目指して、地区の為に皆様とともに「持続可能なインパクト」を形にしていきたいと強く思っております。どうぞご支援、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

最後にRLIについてもご紹介させていただきます。RLIは様々なクラブの方がテーマに沿ってそれぞれのロータリー観を発表しあうことで、新たな気づきを得られると同時にロータリーについても知識を得ることが出来るプログラムです。パート1からパート3まで全てを修了されますと終了証とその証のバッジが授与されます。

本年度第1回目のパート1は先日終了しましたが、パート2からでも受講いただけますし、第2回目や他地区、次年度のRLIにてパート1を受講していただくなど、時間をかけてでも可能な範囲で全てのセッションを終えて頂ければ授与対象となります。何よりも、自分以外の方のロータリー観を聞くことで新たな気づきを得られること、また様々な考えを寛容の精神で理解しあえるロータリーの魅力も体感頂ける素晴らしいプログラムです。

是非、皆様のご参加をお願い申し上げます。

閉会・点鐘

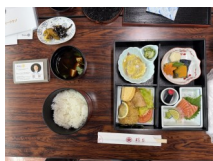
〔菅原会長〕

次週

9/24は

休会です

例会風景



ポールハリス語録

ロータリーが、事業と専門職務に携わる人の間に世界的な親睦をつくる
ことができたのは、寛容の精神のおかげで
すが、この寛容の精神をもって
すれば、世の中に不可能なことはなくなる
でしょう。

(ロータリーへの私の道)

The spirit of tolerance which has made it possible for Rotary to form a worldwide fellowship of business and professional men will make all things possible. (My Road to Rotary)



2026-2027年度 岡本 弥生ガバナー公式訪問